

IV その他道政運営に関することについて (18問)

※問 17 及び 18 は未婚の方のみお答えください。

問 17. あなたは結婚したいと思いますか。次の中から1つお選びください。

- ア. できるだけ早くしたい
- イ. いつかはしたい
- ウ. わからない
- エ. あまりしたくはない
- オ. 結婚するつもりはない

問 18. あなたが結婚していない理由について、当てはまるものを全て選んでください。

- ア. 適当な相手と巡り合う場所や機会が少ないから
- イ. 交際してから、まだ期間が短いから
- ウ. 仕事が忙しくて相手を見つける余裕がないから
- エ. 経済面に不安があるから、経済的に余裕がないから
- オ. 結婚生活よりも自分の仕事や生活を優先したいから
- カ. 必要性を感じないから

問 19. 結婚を希望する人に対してどのような支援策があれば良いと思いますか。次の中から当てはまるものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

- ア. 出会いの場や機会を提供すること
- イ. 結婚を推奨する啓発活動を行うこと
- ウ. 安定した雇用機会を提供すること
- エ. 安定した家計を営めるよう賃金など待遇面の支援をすること
- オ. 結婚や住宅に対する資金貸与や補助を行うこと
- カ. 結婚した方が有利となるような税制を行うこと
- キ. 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実
- ク. その他(具体的に)
- ケ. 特になし

問 20. あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。次の中から1つお選びください。

- ア. 子どもはいらない
- イ. 1人
- ウ. 2人
- エ. 3人
- オ. 4人
- カ. 5人以上 (人)

※問 24 は、問 21 で選んだ「実際に持つつもりの(又は持った)子どもの数」を「1人以上」としている方に伺います。

問 24. 現在、あるいは今後の出産、子育て、育児について相談したい場合に、相談できる人を全てお選びください。(○は複数可)

ア. 両親
イ. 兄弟姉妹
ウ. 両親及び兄弟姉妹以外の親戚
エ. 友達
オ. 近所の人
カ. 地域の子育て支援施設のスタッフ
キ. 役所の職員、かかりつけ医
ク. 民生委員、児童委員
ケ. わからない
コ. いない

問 25. 地域の子どもの数に影響を与える要因の一つとして女性の社会移動がありますが、北海道では2014(平成 26)年以降女性の転出超過数が男性の転出超過数を上回る傾向となっています。あなたは、住んでいる場所にとどまりたいと考えている女性はその地域にとどまるためには何が必要とお考えですか。当てはまるもの3つまでお選びください。(○は3つまで)

ア. 正社員として長く働き続けられる企業が多くある
イ. 女性にとって多様な雇用先・職場が多くある
ウ. 希望する進学先がある
エ. 出産・育児のしやすさ、支援体制が整っている
オ. 教育環境が充実している
カ. 医療機関や介護施設などのサービスが充実している
キ. 文化・娯楽等を楽しむ施設が充実している
ク. 地域の間人間関係が良好
ケ. 性別役割分担意識に固執してない
コ. 結婚したら男性の親と同居して当然という考え方等の縛りが無い

問 26. 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感しますか。それとも同感しませんか。次の中から1つお選びください。

ア. 同感する
イ. 同感しない
ウ. どちらともいえない
エ. わからない

問 27. あなたは、北海道全体（職場、学校教育の場、政治の場、法律や制度の上、社会通念・慣習・しきたりなど）でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の中から1つお選びください。

- ア. 男性の方が非常に優遇されている
- イ. どちらかといえば男性の方が優遇されている
- ウ. 男女平等になっている
- エ. どちらかといえば女性の方が優遇されている
- オ. 女性の方が非常に優遇されている
- カ. わからない

問 28. ワークेशनとは、「ワーク（仕事）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた造語で、普段の職場を離れ、観光地やリゾート地などで休暇を楽しみながらテレワークなどで仕事もする新しい働き方です。あなたは、「ワークेशन」という働き方を知っていますか。

- ア. 知っている
- イ. 知らない

問 29. あなたは、今後「ワークेशन」を実施したいと思いますか。次の中から1つお選びください。

- ア. 既に実施したことがあり、今後も実施したい
- イ. 既に実施したことはあるが、今後は実施したくない
- ウ. 実施したことはないが、今後実施したい
- エ. 実施したことはなく、仕事の性質や社内制度の制約から、今後も実施は難しい
- オ. 実施したことはなく、今後も実施したいとは思わない

問 30. あなたは、アイヌの人たちについて、どのようなことを知っていますか。
次の中から1つお選びください。

- ア. アイヌの人たちがいることを知っており、アイヌが我が国の先住民族であることを知っている
- イ. アイヌの人たちがいることを知っているが、アイヌが我が国の先住民族であることは知らない
- ウ. アイヌの人たちがいることを知らない
- エ. わからない

問 31. あなたは、アイヌの人たちが長い歴史の中で民族としての独自の伝統や文化を培い、現在に至るまで伝えていることを知っていますか。次の中から1つお選びください。

- ア. 知っており、興味を持っている
- イ. 知っているが、興味はない
- ウ. 知らなかったが、知りたくなった
- エ. 知らないし、興味はない
- オ. わからない

問 32. あなたは、アイヌ工芸品づくりやアイヌ語講座などに参加したり、アイヌ伝統の音楽や舞踊などの公演を鑑賞したことがありますか。次の中から1つお選びください。

- ア. サークルなどに入り活動している、又は、したことがある
- イ. 機会があればアイヌ関連イベントなどに積極的に参加している
- ウ. 開催されていたアイヌ関連イベントなどに参加したことがある
- エ. 参加したことはない
- オ. わからない

問 33. あなたは、アイヌの人たちに関する施策のうち、どのような取組を重点的に行うべきだと思いますか。次の中から3つまでお選びください。(○は3つまで)

- ア. 大学などの研究機関におけるアイヌに関する研究の推進
- イ. アイヌの人たちの進学奨励や職業訓練の充実、雇用の安定などの生活支援
- ウ. アイヌ文化の保存・伝承活動などへの支援
- エ. アイヌ文化を保存・伝承する担い手の育成
- オ. アイヌの歴史・文化等についての学校での教育
- カ. アイヌの歴史・文化等についての幼児期からの教育
- キ. アイヌの歴史・文化等についての啓発・広報活動
- ク. アイヌゆかりの地やアイヌ文化関連施設などの魅力発信・誘客
- ケ. アイヌの人たちと海外の先住民族などとの交流の促進
- コ. その他（具体的に _____)
- サ. 特にない
- シ. わからない

問 34. 現在のあなた自身のことや、あなたの置かれている生活環境などの満足度についてお伺いします。
次の項目の満足度について、最も当てはまるものを1つずつお選びください。

【満足度】

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

項 目	満足度
(1)食料品などの日々の買い物	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(2)病院などの医療環境	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(3)子どもの医療費など市町村の医療費助成制度	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(4)今のあなたの健康状態	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(5)介護などの福祉サービス	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(6)保育園や幼稚園など	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(7)児童館や子育てサロンなどの子育て支援環境	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(8)小中学校や高等学校など教育環境	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(9)大学や専門学校などの高等教育機関	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(10)文化、スポーツなどの施設	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(11)バスや鉄道などの公共交通機関	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(12)高速道路や高規格道路などの整備状況	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(13)まちの景観や自然環境など	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(14)町内会などの地域コミュニティ	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(15)学校、職場、家庭における人間関係	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(16)収入や家計	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(17)安定した雇用や安心して働ける環境	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(18)現在の仕事のやりがい	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(19)趣味や娯楽	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(20)他の地域に誇れる地元の名物や名所など	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満
(21)毎日の生活に対する総合的な満足度	満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 不満

V あなた自身のことについて

1. あなたの性別を次の中から1つお選びください。

ア. 男性 イ. 女性 ウ. その他 エ. 無回答

2. あなたの現在の年齢を次の中から1つお選びください。

ア. 18～29 歳 イ. 30～39 歳 ウ. 40～49 歳 エ. 50～59 歳
オ. 60～69 歳 カ. 70 歳以上

3. あなたの現在の状況について次の中から1つお選びください。

ア. 既婚 イ. 未婚

4. あなたが現在同居している方について、次の中から当てはまるものを全てお選びください。

ア. 一人暮らし イ. 配偶者 ウ. 子（18歳未満） エ. 子（18歳以上）
オ. 親 カ. 祖父母 キ. 孫 ク. 兄弟・姉妹
ケ. その他

5. あなたの主な職種は何ですか。次の中から1つお選びください。

ア. 会社員（正社員） イ. 会社経営（経営者・役員）
ウ. 公務員・教職員 エ. 団体職員
オ. 派遣社員・契約社員 カ. 自営業・自由業
キ. 農林漁業 ク. 専門職（弁護士、税理士、医療関連など）
ケ. パート・アルバイト コ. 専業主婦・主夫
サ. 学生 シ. 無職
ス. その他（具体的に：)

6. あなたのお住まいの市町村はどこですか。市町村名を記入してください。

(市町村名：)

7. あなたの出身地は次のどれにあたりますか。次の中から1つお選びください。

ア. 札幌市 イ. 札幌市以外の道内市町村
ウ. 道外（都府県名：) エ. 海外

8. あなたは、今の市町村に何年住んでいますか。次の中から1つお選びください。

ア. 1年未満 イ. 1～5年未満 ウ. 5～10年未満
エ. 10～20年未満 オ. 20年以上

9. この調査に対するご感想、道政に対するご意見などございましたら、ご自由にお書きください。
今後の参考にさせていただきます。(自由記載)

[]

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

【ご協力ありがとうございました】

三つ折りにし、同封の返信用封筒に入れて

8月31日（水）までに

郵便ポストに投函してください。(切手不要)

※スマートフォンで回答された方は郵送による回答は不要です

